

## 津波・つなみ・Tsunami

日本は、昔から怖いものの筆頭に「地震」があげられるほどの地震国で、世界の地震の10%が集中するといわれています。加えて海に囲まれた島国であり、地震が起これば津波を伴うこともしばしばです。私たちが暮らしている田原市も海に囲まれています。津波から身を守るため、津波の性質について知っておくとよいでしょう。

### LESSON 1 なぜ 津波が起きるのか

津波の発生原因のほとんどは海底地震による地殻変動です。地震が発生して海底の地形が跳ね上がると、その上部にある海水も盛り上がり、津波が発生するわけです（下図参照）。ただし、まれに火山の爆発、海底での地滑り、隕石の落下などが原因になることもあります。

### LESSON 2 津波の特徴を知っておこう

深海ではジェット機なみの速さ  
津波の速さは海の深さに関係します。太平洋の4000mの深海では時速約720kmにもなり、ジェット機なみの速さ。海底が浅くなるにつれ速度は弱まり、深さ10mの海岸近

くでは時速約36kmで、短距離ランナーが全速力で走る程度のスピードになります。

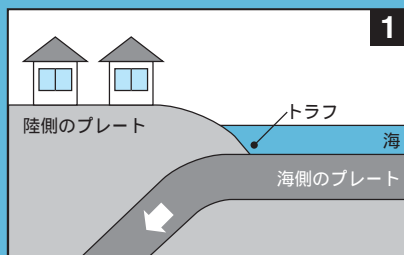
沖合いでは津波を感じない

沖合いでの津波の波長（波の山から次の山までの長さ）は非常に長く、10～100kmにもなるので波として認識できないほどです。このため、沿岸へ津波到達まで時間的な余裕がある場合、港に係留している漁船などを沖合いに出せば、津波の被害を回避することができます。

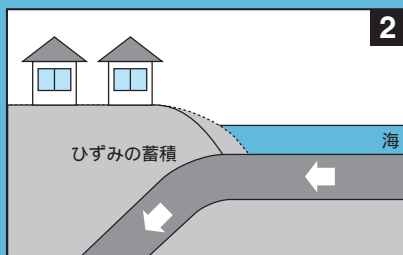
2波、3波と繰り返す

津波は2波、3波と何度も繰り返して来襲します。必ずしも第1波が最大であるとは限らないので、津波予報が解除されるまでは決して海岸に近づいてはいけません。

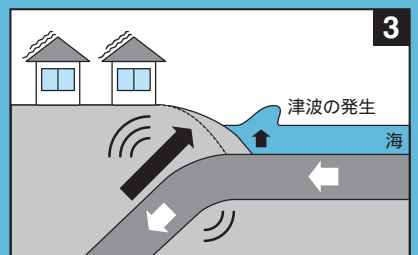
### 津波発生メカニズム



海側のプレートが少しずつ陸側のプレートの下に潜り込む。



陸側のプレートの先端部が引き込まれることでひずみが蓄積する。



ひずみが限界に達した陸側のプレートが跳ね上がり、地震や津波が発生する。